

デジタル田園都市国家構想推進交付金

令和 4 年度事業に関する検証

【地方創生テレワークタイプ】（内閣府地方創生推進事務局）

●デジタル田園都市国家構想推進交付金【地方創生テレワークタイプ】（内閣府地方創生推進事務局）

事業概要・目的	「転職なき移住」を実現するとともに、地方への新たなひとの流れを創出する地方公共団体を支援する制度。 地方公共団体が、サテライトオフィス等を利用する進出企業が地元企業等と連携して行う地域資源を活用した地域活性化に資する取組を支援する事業として「進出企業定着・地域活性化支援事業」を活用し、令和２～３年度に整備したインキュベーション施設「快生館」へ進出した企業と地元企業が連携・協力して事業を実施。
---------	--

交付金対象事業	概要
コミュニティ形成を核とした温泉ワーケーション等推進事業 (進出企業定着・地域活性化支援事業)	進出企業と地元企業等が有する顧客情報等を相互に有効活用するなど、連携・協力してプロジェクトを推進することにより、効果的な事業展開を進めることで、地域資源である温泉旅館をリノベーションして整備した古賀市インキュベーション施設「快生館」のワークスペース（サテライトオフィス・コワーキングスペース）を利用する事業者の定着を図るため、以下の４つのプロジェクトを実施した。 【事業イメージ形成推進プロジェクト】 事業の概念をプロジェクトメンバー、ワーケーション実施者、起業希望者、コミュニティ参加者、市民、市内事業者へ周知し、協賛してもらうためのPR媒体を制作する。 【ワーケーション推進プロジェクト】 薬王寺温泉や「快生館」の所在する薬王寺温泉地域の自然豊かなフィールドを活用し、ワーク×アクティビティを活用したワーケーションプログラムを展開する。 【コミュニティ形成プロジェクト】 ワーケーションプログラムへの参加者や起業希望者、市内事業者、市民が網羅的に参加できる有機的コミュニティを形成する。 【起業家育成支援プロジェクト】 地方での起業事例を活用したワークショップ等を通して、起業や副業など多様な働き方を推進するにあたり必要な思考やマインド、プロセスを正しく理解できるような講座を開催する。

●目標値（R４年１月末申請時点）

K P I（成果目標）	単位	R４年度 （１年目）	R５年度 （２年目）	R６年度 （３年目）
ワーケーションプログラム開催回数	回	１２	２４	３６
コミュニティイベント開催回数	回	９	１８	２７
起業創業マインドの醸成セミナー及び起業家育成講座開講回数	回	５	１０	１５

●実績値（R５年３月末時点）

K P I（成果目標）	単位	R４年度 （１年目）
ワーケーションプログラム開催回数	回	１２
コミュニティイベント開催回数	回	９
起業創業マインドの醸成セミナー及び起業家育成講座開講回数	回	５

●実績（R５年３月末時点）

交付対象事業	主な取組内容・評価（令和５年３月末時点）
進出企業定着・地域活性化支援事業	【事業イメージ形成推進プロジェクト】 (取組)古賀ワークスタイルをキーワードにしたPR冊子、ロゴ、ホームページを制作した。また、事業への参加者へのインタビュー記事10件を作成した。 (評価)ロゴやPR冊子の制作を通して「快生館」を中心とする古賀での暮らし方を周知することができた。またインタビュー記事をホームページに掲載し、「快生館」の活用事例の紹介にもつながっている。

	<p>【ワーケーション推進プロジェクト】</p> <p>(取組)「快生館」のワークスペースや温泉、薬王寺温泉地域の自然豊かなフィールドを活用し、ワーク×アクティビティを活用したワーケーションプログラムを計 12 回実施した。</p> <p>プログラムの内容：チームビルディング 6 回、リーダーシップ 1 回、地域課題解決 5 回</p> <p>(評価)「快生館」のワークスペースや温泉の魅力だけでなく、テントサウナやバーベキューなどのオプションを活用することができた。また興山園のハイキングや狩猟体験などアクティビティを含むワーケーションプログラムを開発することで、今後の活用や展開が広がった。</p> <p>【コミュニティ形成プロジェクト】</p> <p>(取組)ワーケーションを取り入れたコミュニティイベントやその後の継続的な交流のためのオンラインミーティングを計 9 回実施し、地域外から人材を誘致するとともに市民との接点を創出した。</p> <p>(評価)「快生館」の利用者として県内だけでなく、県外からの参加者を誘客することができた。ワーケーションやイベントへの参加者が継続的にコミュニティをつくる基盤となっている。今後も継続的に古賀市と関わる人材とつながりを継続していくよう取り組んでいく。</p> <p>【起業家育成支援プロジェクト】</p> <p>(取組)地方で起業するにあたり、ビジネスモデル構築や事業アイデア、サービスや商品開発のポイントなどについて講座を計 5 回実施。参加者からはセミナー後や後日に個別相談があり、起業や副業、フリーランス等での働き方についてアドバイスを行うなど、事業を起軸にした多様な働き方を推進。</p> <p>(評価)具体的な事例を交えたワークショップを連続で開催することで実践的に学ぶ機会を作ることができた。市外からの参加者も多く、起業のフィールドとして古賀市を PR することができた。今後は参加者が起業に取り組むまでの支援や起業のフィールドとして古賀市が選ばれる基盤作りに取り組んでいく。</p>
--	---



写真 1：古賀ワークスタイル冊子
(事業イメージ形成推進プロジェクト)



写真 2：ワーケーションの様子
(ワーケーション推進プロジェクト)



写真 3：起業家育成支援セミナーの様子
(起業家育成支援プロジェクト)